

共同生活援助
福祉作業所

悠楽ホーム WORKLE ニュースレター

Vol.31
2026年11月号

代表からみなさまへ

2027年に向けて、新たな一歩

2027年もいよいよ近づいてまいりました。11月は地域連携会議に加え、外部の専門家をお招きし、これまでの運営が適切に行われているかを確認するため、施設内で模擬監査を実施する予定です。

また、市民祭りやマルシェ、まちゼミなどのイベントもあり、それぞれの活動の場が広がっていることを大変うれしく思います。

来年の目標の一つは、レンタルスペース事業の多店舗展開です。その先には就労継続支援A型事業所の開設を見据え、パソコンを活用した運営管理やSNS業務など、自社事業を通じて新たな働く場を生み出していきたいと考えています。

人との交流が決して得意ではない私ですが、職員をはじめ、日頃から関わってくださる皆様のおかげで、少しずつ前に進むことができています。法人のビジョンである「感謝と希望にあふれる社会」の実現に向けて、これからも一歩ずつ、着実に歩みを進めてまいります。



代表の
たかぎです





悠楽ホーム	満室
WORKLE	見学受付中 利用者募集中
悠楽治療院	鍼灸師募集中 ※詳細はお問合せください

お気軽にお問合せください！

綺麗な一軒家。男性向けの共同生活型で、夜間はスタッフが常駐、食事は手作りで皆さんに喜ばれております。現在満室です。

1階は作業室、2階は食堂兼休憩室。
利用曜日、利用時間の相談できます。
手作りの昼食はお好きな日のみの注文可能です。

悠楽に興味をお持ちの鍼灸師さん、お話させてください。

悠楽治療院　担当：トシヒデ

原点回帰。治療家として、もう一度

これまで悠楽治療院では、寝たきりや歩行困難な方々を中心に、100名以上の方々への定期訪問を続けてまいりました。

一方で、新たなご依頼をお受けできない状況も続いておりました。

そんななか、改めて治療家としての自分を見つめ直し、新たな挑戦を考えています。身体の動きや関節の働きをこれまでとは異なる視点から捉える、新しい徒手療法への挑戦です。習得には時間も費用もかかり、決して容易な道ではありません。

それでも、「やってみたい」という気持ちが日に日に強くなっています。もう一度、治療家として技術を磨きたい。地域の皆様の健康寿命に貢献したい。まさに原点回帰です。

将来はマルシェなどを通じて、新しい施術を地域の皆様にも体験していただけたらと考えています。何歳になっても、学び直し、挑戦することはできる。まだスタートラインにも立っていませんが、久しぶりに胸が高鳴る挑戦が見つかりました。また一つ、これからの楽しみが増えそうです。

わーくる WORKLE　担当：G

🎃 WORKLEのハロウィン 🎃

2日間にわたって開催されました！

頭にかわいいカチューシャをつけたり、マントを羽織ってハロウィン気分を楽しんだり、中には女子高生になりきって制服姿で作業をする人も😂

普段とは少し違った雰囲気の中、みんなそれぞれの仮装を楽しみながら過ごしました！代表もノリノリでコスプレに参加し、お菓子を配ってくれました💅🔍



さらに、たまさん手作りのハロウィンスイーツも登場！笑顔とお菓子がいっぱいの、とても楽しくハッピーな2日間になりました🎃✨

そして前回のニュースレターでもお知らせしましたが、11月29日（日）にわーくるマルシェを開催します！ぜひ遊びに来てくださいね！皆さまのお越しをお待ちしております😊

悠楽ホーム　担当：T

日々のホームでのひとコマ

楽しみなおやつの時間♪

前沢ホームの近くにある「だんごの美好」。

利用者さんからは「安くて美味しいんだよー！」と、嬉しそうにお話ししながら召し上がる姿が見られました。いつもおにぎりは売り切れてしまうそうで、「いつか食べてみたいな」と、次回のお楽しみにされているご様子でした。

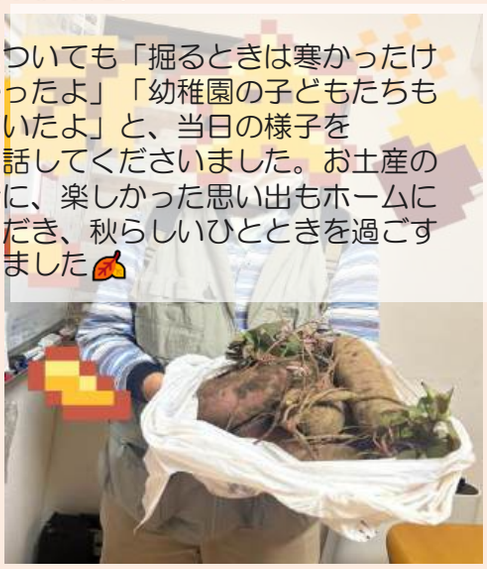


身近なお店でのお買い物も、日々の楽しみのひとつになっています。

秋の味覚を楽しんだユニットも🥜

芋掘りに出かけた利用者さんがお土産にさつまいもを持ち帰ってくださり炊飯器で炊いてみたり、それぞれに楽しみながら、秋の味覚を満喫しました。

芋掘りについても「掘るときは寒かったけど、楽しかったよ」「幼稚園の子どもたちも掘りに来ていたよ」と、当日の様子を嬉しそうに話してくださいました。お土産のお芋と一緒に、楽しかった思い出もホームに届けていただき、秋らしいひとときを過ごすことができました🍠



株式会社　悠楽

〒203-0032 東京都東久留米市前沢4-9-6 小寺ビルF号室
☎　042-420-9940（代表）
E-MAIL▶▶▷daihyou@39yuraku.net
U　R　L▶▶▷https://www.houmonhq.com